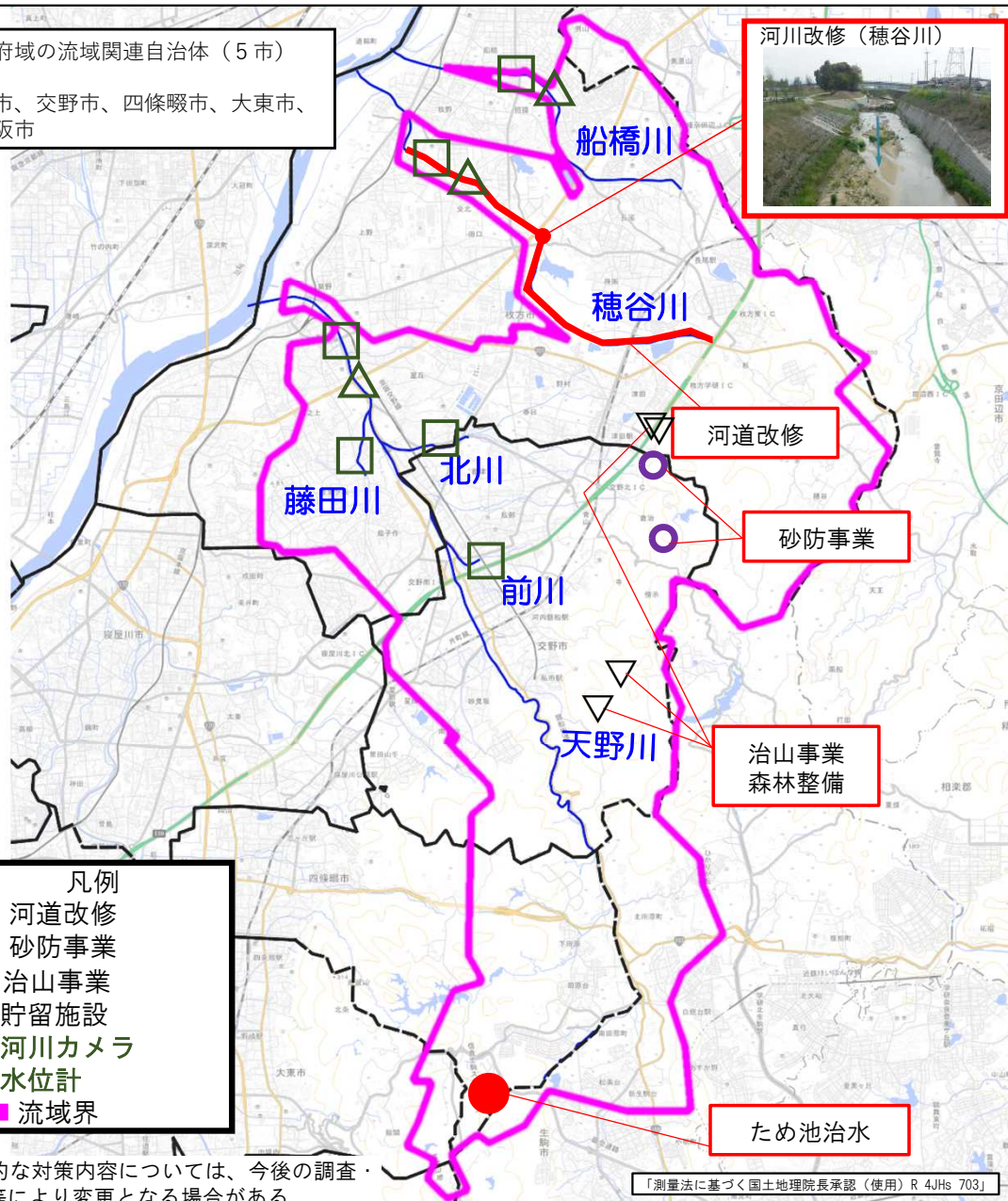


～ソフト・ハード面で連携して取り組む流域治水の推進～

○当面の治水目標に従い、河道拡幅、河床掘削等による洪水対策を実施します。船橋川、天野川、藤田川、北川、前川では当面の治水目標についての整備が完了しており、穂谷川では時間雨量80ミリ程度の降雨による洪水を対象に整備を行うとともに、避難のためのソフト対策に取り組み、流域一体となった治水対策を推進します。

大阪府域の流域関連自治体（5市）
枚方市、交野市、四條畷市、大東市、東大阪市



- 凡例
- 河道改修
 - 砂防事業
 - ▽ 治山事業
 - 貯留施設
 - △ 河川カメラ
 - 水位計
 - 流域界

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ・河道拡幅、河道掘削、落差工の撤去等【府】
 - ・ため池及び農業用施設等の治水活用【府・市・民間】
 - ・砂防事業、治山事業、森林整備・保全【府・市】
 - ・河道内堆積土砂の撤去【府】
 - ・雨水貯留管等整備【市】
 - ・雨水ポンプ場の耐震化、長寿命化・雨水幹線整備【市】

- 被害対象を減少させるための対策
 - ・土砂災害特別警戒区域内の既存住宅に対する補助制度
 - ・立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 - ①情報伝達、避難計画等に関する事項
 - ・洪水浸水想定区域の指定拡大【府】
 - ・想定最大規模の雨水出水に係る浸水想定区域図等の作成と周知【府・市】
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成及び避難訓練の実施【府・市】
 - ・ホットラインの運用（洪水・土砂）【府・市】
 - ・タイムラインの策定・運用（広域・市町域・地域）【府・市・民間】
 - ・水害・土砂災害危険性の周知促進（リスクの現地表示、土砂災害警戒区域等の指定）【府・市】
 - ・洪水予測や水位情報の提供の強化、水位計、河川カメラの整備【府】
 - ・ICTを活用した洪水情報の提供【府、気象台】
 - ・隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等【府・市】
 - ・応急的な退避場所の確保【市】
 - ・市町村庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電機等の整備）【市】
 - ・排水施設、排水資機材の運用方法の改善【府、市】
 - ・樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保【府・市】
 - ②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項等
 - ・ハザードマップの改良、周知、活用【府、市】
 - ・防災教育の推進【府、市】
 - ・共助の仕組みの強化、地域防災力の向上のための人材育成【府・市】
 - ・住民一人一人の避難計画(マイタイムライン)・情報マップの作成促進【府、市】等

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

● 淀川左岸ブロックでは、北河内水防災連絡協議会構成員が一体となって、「流域治水」を推進する。

【短期】 穂谷川では時間雨量80ミリ程度の降雨による洪水を対象に河道改修を実施中。

【中期】 穂谷川河道改修の推進。

【中長期】 穂谷川の洪水対策が完了。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			R4年度～ 短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	穂谷川の河道改修・河道掘削	大阪府	[Red bar]		
	砂防事業	大阪府	[Red bar]		
	森林整備・保全・治山事業	大阪府・	[Red bar]		
	ため池の治水活用	大阪府・枚方市・交野市・四條畷市・大東市	[Red bar]		
	雨水貯留管等整備	枚方市	[Red bar]		
	雨水ポンプ場の耐震化、長寿命化、雨水幹線整備	枚方市	[Red bar]		
	河道内の堆積土砂撤去	大阪府	[Red bar]	定期点検による継続監視及び状況により適宜実施	[Red bar]
被害対象を減少させるための対策	土砂災害特別警戒区域内の既存住宅に対する補助制度	大阪府・枚方市・交野市・四條畷市・大東市	[Yellow bar]		
	水害リスクの低い地域への居住誘導（立地適正化計画の策定等）	大阪府・枚方市・交野市・四條畷市・大東市	[Yellow bar]		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	①情報伝達、避難計画等に関する事項 ・洪水浸水想定区域の指定拡大 ・雨水出水浸水想定区域の指定 ・市町村、地域タイムラインの策定 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成 ・防災気象情報の改善 等	大阪府・枚方市・交野市・四條畷市・大東市	[Green bar]		
	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 ・ハザードマップの改良・周知・活用 ・マイタイムラインの策定 等	大阪府・枚方市・交野市・四條畷市・大東市	[Green bar]		

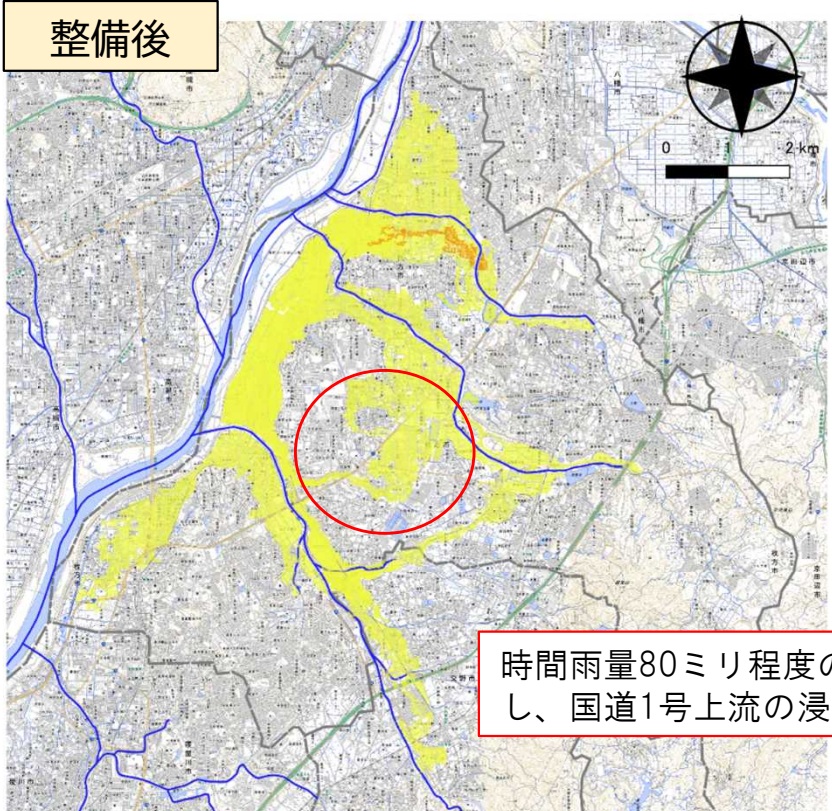
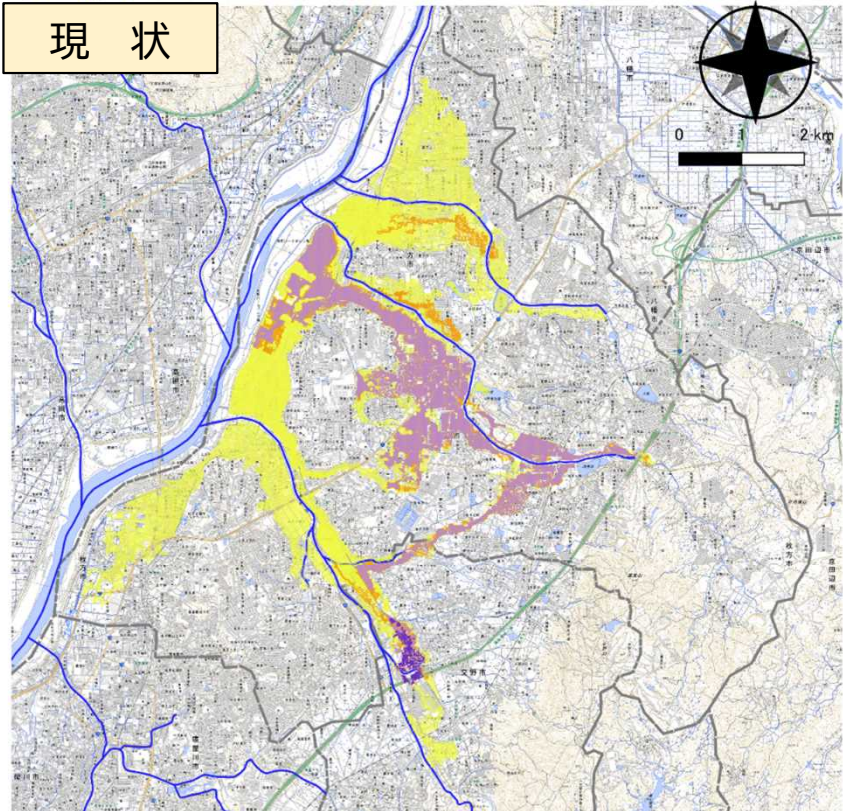
森林整備(天野川)→R6年度より森林環境税を活用した森林区域での流域治水対策を実施

洪水浸水想定区域指定
拡大完了(R5年度)

雨水出水浸水想定区域図
作成・公表(R7年度)

河川整備等による効果

河道拡幅や河道掘削等、整備の推進により、
穂谷川：時間雨量80ミリ程度（1/100）の降雨に対し、国道1号上流の浸水が解消



時間雨量80ミリ程度の降雨に対し、
国道1号上流の浸水が解消

※この図は、1/10、1/30、1/100の確率年及び想定最大規模の降雨により想定される、府管理河川の外水氾濫の浸水範囲である。
※「現状」の図は、氾濫シミュレーション時点（H31）の施設整備状況において想定される浸水範囲を示したものである。
※「整備後」の図は、河川整備計画の整備メニュー実施後において想定される浸水範囲を示したものである。なお想定最大規模については、施設整備の効果を考慮していない。

高頻度 (1/10)	■
中頻度 (1/30)	■
低頻度 (1/100)	■
想定最大規模	■

当面の治水目標に対応した河川の整備



整備率:90 %
(令和5年度末時点)

農地・農業用施設の活用



0市
(令和5年度末時点)

流出抑制対策の実施



既存防災調節池等
0施設
(令和5年度末時点)

山地の保水機能向上
および
土砂流木災害対策



治山対策 2箇所
土石流対策2施設
(令和5年度実施)

立地適正化計画に
おける防災指針の作成



2市
(令和5年度末時点)

避難のための
ハザード情報の整備



洪水浸水
想定区域 6河川
雨水出水
浸水想定区域 0団体
(令和5年度末時点)

高齢者等避難の
実効性の確保



避難確保
計画 洪水 1457施設
土砂 62施設
避難訓練 278施設
(令和5年9月末時点)

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

穂谷川河川改修

穂谷川では時間雨量80ミリ程度の降雨による洪水を対象に整備を実施している。

【改修前】



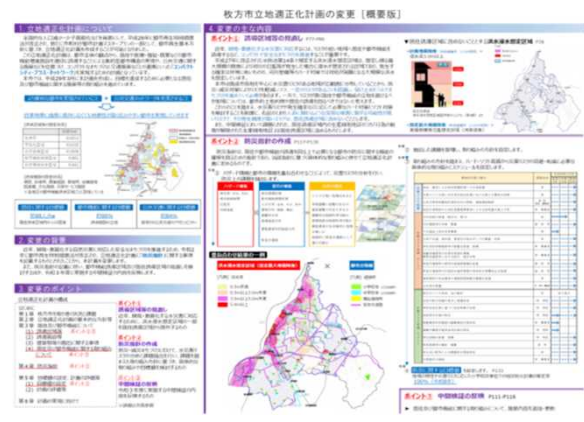
【河道拡幅】
今後、河床掘削
により、整備断面
に改修する予定。



被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画策定の取組

- ・枚方市では、令和4年3月に立地適正化計画を変更し、災害リスクの高い、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域及び想定最大規模降雨で浸水深が3m以上となる区域を居住誘導区域から除外している。また、防災指針を作成し、防災まちづくりの取組方針を定めている。
- ・寝屋川市、大東市では、立地適正化計画を公表し土砂災害警戒区域等を居住誘導区域から除外している。



被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○コミュニティタイムラインの取組み

令和5年度、枚方市1地区(計4地区)、大東市2地区、交野市1地区を対象にコミュニティタイムラインを作成し、災害時に府民一人ひとりの避難行動につながるよう取り組んでいる。



地区住民を対象としたワークショップ